

【件名】	武蔵国分寺陸橋長寿命化工事（その2）その2	【事務所名】	北多摩北部建設事務所	
【工事場所】	東京都国分寺市泉町三丁目地内から同市西恋ヶ窪一丁目地内	【受注者名】	化工建設株式会社東京支店	
【工期】	令和3年8月24日から令和5年3月3日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 増水 浩孝	

## 【工事概要】

## 武蔵国分寺陸橋（JR中央線）

支承取替工	12基
マンホール新設工	6箇所
検査路設置工	3.306t
ひび割れ補修工	一式

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

JR中央線直近での作業かつ車道を共用しつつジャッキアップ作業を行い、困難で狭小な作業環境の中での施工であった。取り合い部や端部の仕上がりは良好であり、地元住民、駅構内の利用者から施工に対する苦情等は一切無かった。VR事故体験機を用いて実際の事故をバーチャルで体験する安全教育を実施し、安全な作業環境を構築し事故無く工事を完了させた。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

作業場所から隣接するJR中央線の利用者との距離が4mしかない状況で、騒音・粉じん対策を行いつつ、狭隘部での重量物取扱い・溶接作業・供用中の陸橋の支承取替作業に苦労しました。

## ◇ 特に工夫した点

供用中の支承取替にあたり、ジャッキアップに係わる仮設物の応力照査・施工順序・手法を十分に検討しました。また支承設置精度が非常に厳しいため、測量・製作精度・取付精度は1mmに拘り、入念な施工を行いました。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

橋梁下の作業であり、目立つことがなく華やかではありませんが、今回の工事によって近年多発している地震に耐え、かつ長寿命化することで次世代へ安全に繋ぐことができたことをやりがいと感じました。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

苦労ばかりが目につく建設業ではありますが、苦労＝達成感ではなく、社会資本設備を良好な状態で次世代に引継ぎ、社会に貢献・信頼されることを喜びとして感じられる気持ちをもって頂ければ建設業の良さを十分に体感できると思います。



防音パネル仮設



陸橋のジャッキアップ状況



支承取替前状況



支承取替完了